

一羊会だより

発行
 社会福祉法人一羊会
 事務局 〒663-8241
 西宮市津門大塚町1-47
 電話 (0798) 31-1760
 FAX (0798) 31-1763



今号の表紙を飾ってくれたのは、すずかけ労働センターに所属する浦山剛さん。西宮市から委託されて行っている市営住宅の共有部分の清掃作業が始まる前の一コマです。マンションの廊下から見える景色を、晴れやかな表情で眺める姿が印象的でした。後方に映る他の従業員の皆さんも準備万端といった様子でこれから始まる作業に備えていました。浦山さんはポリッシャーという清掃機器を使って廊下の床を磨く名人。他の皆さんにもそれぞれ得意なことを活かした役割があって、階下から運んだ水を廊下に流したり、モップで吸水したりと、普段から培われたチームワークで、マンションの廊下を綺麗にしていました。

※すずかけ労働センターでは利用者の皆さんを“従業員さん”と呼んでいます。

特集

- 一羊会法人全体研修の報告・新任職員紹介 …………… 3
- あとりえずずかけ新聞『すずかけの間』その⑦ … 4・5
- 新管理者・新主任紹介 …………… 6



一羊会ホームページ
 へはこちらから

新年度を迎えて



理事長
三浦 昇

いつも一羊会事業にご協力、ご支援を賜りありがとうございます。

漸く新型コロナに関して感染症法の位置づけが2類から、季節性インフルエンザと同じ5類への移行が決定し、コロナ以前の状態に戻ることを期待されている昨今ですが、このゴールデンウィークの人の動きと感染の状況を観ながら判断が求められると考えています。

さて、年度の初めから厳しい話で申し訳ありませんが、昨年度にお伝えしたように北部展開については見直しの結果、非常に残念ながら白紙に戻さざるを得ず北部の土地を売却することになりました。大きな理由としては人員の確保、定着の課題は以前か

らですが、前年度は地域生活関連事業の累積赤字が法人全体でもカバーしきれず法人レベルでも赤字の見通しであることや、このままでは今後も地域生活関連事業についての経営改善は見通しが持たず赤字が膨らむばかりとの観点から土地売却の方針にせざるを得なかったことをご理解願います。元浜ホームについては開設に向けて取り組んでいます。

現状はお伝えしたように非常に厳しい状況にありますが、設立の理念を忘れず取り組んでまいります。

話は変わりますが、(一社)西宮市手をつなぐ育成会が60周年を迎えました。私も「すずかけ共同作業所」開設当初、親の会(育成会)の職員として運動してきた一人として、これまでの長い取り組みに敬意を払うとともに、先代の想いや取り組みを振り返り「故きを温めて新しきを知る」精神で障害福祉の推進を一緒に進めていきたいと思えます。

最後に、ご存知の方も多くいらっしゃると思いますが、今年度から古川勝氏が理事部長として戻ってきてくれました。現状打開のため奮闘努力してくれと思えますので、今後ともご協力ご支援の程よろしく願いいたします。



理事部長
古川 勝

ご無沙汰しております。少し気恥しい思いで原稿に向かっています。

一羊会を離れたのは2019年3月、ちょうど新型コロナウイルスが猛威を振り始めた時でした。親しくしていただいた方々にお会いすることもなく、皆様からはいつの間にかなくなった、という印象だと思います。

一羊会に戻ったのは今年の1月です。その間の3

年弱は自分のライフワークである人材育成に取り組んでいました。兵庫県知的障害者施設協会の会長の施設にお世話になりながら、強度行動障害のスーパーバイザーの養成講座づくりに取り組んできました。目的としては、事業所の職員に行動障害の支援の仕方を教える先生を作るということです。モデル事業を2年間行いながら、兵庫県への要望や話し合いを進めました。幸いなことに2022年4月に兵庫県の正式な事業となりました。事業化については県の育成会の後押しも大きかったと感謝しております。

目標をほぼ達成し、少し燃え尽きた感じではありましたが、そのタイミングで復職のお話をいただきました。縁とは不思議で温かいものだと思います。残り少ない福祉職員としての期間、この法人で人材育成に力を入れていきたいと思えます。よろしく願いいたします。

2023年度

一羊会法人全体研修

4月8日土曜日に、一羊会の法人全体研修が開催されました。今年のテーマは『発見！確認！自分たちのウリ強み』ということで、当法人が歩んできた歴史を振り返りながら、職員ひとりひとりが自分の所属する事業所、そして法人全体が持っている強みやポテンシャルについて改めて考える機会となりました。

職員は、実際に会場で参加する組と、オンラインで参加する組とに分かれるハイブリット形式の研修となり、午前中には講義を受け、午後はグループワークに辞令交付式と充実した一日を過ごしました。



上甲子園すずかけ作業所

橋本 真理子



本当の意味で相手を「大切にすること」を常に忘れず頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

【新任職員紹介】

2023年度、新たに入職した新任職員の皆さんです。(2022年度途中に入職した職員含む)



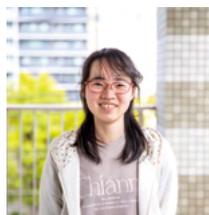
すずかけ作業所

田中 七海



新しい環境にまだ不慣れなことが多いですが、新たな人間関係を大切に頑張っていきます。

宇崎 麻衣



今年度からお世話になります宇崎です。覚えることがたくさんあり大変ですが、精一杯頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

すずかけ第2作業所

花田 亜美



すずかけ第2作業所に配属されました、花田亜美と申します。一日でも早く一羊会に慣れるよう頑張ります。

八木 昌文



利用者の方が充実した時間を過ごせるためのお力添えができればと思っています。よろしくお願いいたします。

一羊園

藤原 綾乃



趣味は食べ歩きです。利用者の方々、一人一人と向き合う支援を行いたいです。

波多野 由紀子



少しでも相手の気持ちを理解し、1日1日が明るく楽しい日になるよう、お手伝いをしていきたいと思っています。

あとリエ すずかけ 新聞

第27便 2023. 5
撮影/編集: 神田 浩平

あとリエすずかけの展覧会『すずかけの間』が3月2日～3月7日まで開催されました。第7回目となる今回の展覧会は、恒田敦史さんと山本慎一さんの作品を展示しました。おふたりは『すずかけ絵画クラブ』に所属されていて、20年以上の創作活動の中で、数多くの作品を描いてきました。

今回、なぜ恒田さんと山本さんのダブル個展という形になったかということ、おふたりには同じメーカーのクレヨンと水彩絵の具を長らく愛用しているという共通点があったからです。描くモチーフや描き方は違うのですが、おふたりの作品にはどこか似た雰囲気があります。

そんなおふたりの作品を、期間中のべ100人以上の方々が観に来てくださいました。



恒田敦史さん
武庫川すずかけ作業所・菓子班所属



山本慎一さん
すずかけ作業所・ミシン班所属



会場でご自身が映るドキュメンタリー映像に見入る山本さん。映像には山本さんが作業所でミシンを使ってふきんを縫う姿も映り、その熟練の手さばきに来場者からも驚きの声があがりました。



お子さんもたくさん来てくれて、芳名帳に素敵なイラストを残してくれました。



フライヤーにも使用された山本さんの代表作「コップがいっぱい」

恒田さんの公開制作



恒田さんが描いたモチーフは『家』

最終日の3月7日には恒田さんの公開制作が会場内で行われ、地域の方や遠方から来てくださった方など、多くの方が会場に集まってくださいました。初めは少し緊張気味だった恒田さんも徐々に調子を掴み、ご家族も見守る中、いつもの力強いタッチで恒田さんらしい絵を描いてくれました。



描き終えて大きな拍手を受ける恒田さん

あとりえすずかけTシャツ2023シーズンのカタログが完成しました!

今年も新作を多数ご用意しています。ご興味ある方はあとりえすずかけまでお問合せください。

Tel 0798-31-1043 Tシャツの詳細はHPからもご覧いただけます▶



2023

あとりえすずかけ Tshirt

 尾崎昌弘 Masahiro Ozaki 「野果-A.M.A-」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 尾崎昌弘 Masahiro Ozaki 「野果-A.M.A-」 Tシャツの色 ▶ グレイブルー サイズ ▶ gm,S,M,L	 小山 亮基 Ryouki Miyama 「みつばよ」 Tシャツの色 ▶ スズ サイズ ▶ 100,110,120,130 gm,S,M,L	 亮村晴彦 Shirohiko Takayuki 「ピンククラシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 亮村晴彦 Shirohiko Takayuki 「ピンククラシ」 Tシャツの色 ▶ グレイブルー サイズ ▶ gm,S,M,L
 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「いちごのケーキ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト・イエロ (100-130) サイズ ▶ 100-130 gm,S,M,L	 丸屋智雄 Tomohisa Maru 「0-0」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ 120,130, gm,S,M,L	 丸屋智雄 Tomohisa Maru 「Yes!」 Tシャツの色 ▶ ホワイト 黒色 サイズ ▶ gm,S,M,L 黒色 ▶ ¥3500(税込)	 年次彦 Shuji Takashi 「トキとクラハシコウ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L
 高木新己 Shinichi Takagi 「虫たち」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 高木新己 Shinichi Takagi 「海月」 Tシャツの色 ▶ スズ サイズ ▶ 120,130 gm,S,M,L	 伊藤久太郎 Hisao Ito 「くさむらにのって」 Tシャツの色 ▶ ライトグレー (gm-L)・イエロ (100-130) サイズ ▶ 100,110,120,130 gm,S,M,L	 伊藤久太郎 Hisao Ito 「はさみ」 Tシャツの色 ▶ インディゴ サイズ ▶ gm,S,M,L	 伊藤久太郎 Hisao Ito 「うさぎ」 Tシャツの色 ▶ ライトグレー サイズ ▶ 100,110,120,130 gm,S,M,L
 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「ロービー」 Tシャツの色 ▶ ホワイト・イエロ (100-130) サイズ ▶ 100-130 gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「ハンガール」 Tシャツの色 ▶ スズ サイズ ▶ gm,S,M,L (+KIDS 6才)	 仁田芽吹 Meibuki Nitta 「ひのこ・つちのこ・ゆきのこ・きのこ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 仁田芽吹 Meibuki Nitta 「箱子ときゅうり」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 仁田芽吹 Meibuki Nitta 「おまのひよこ」 Tシャツの色 ▶ ライトグレー サイズ ▶ gm,S,M,L
 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L
 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L
 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L
 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L
 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ イエロ サイズ ▶ gm,S,M,L	 斎藤りょう子 Ryouko Saito 「カザカシ」 Tシャツの色 ▶ ホワイト サイズ ▶ gm,S,M,L



新管理者・新主任紹介

今年度よりすずかけ第2作業所の管理者を拝命致しました玉津と申します。

私は2006年に一羊会へ入社し、ジョイントで5年間、一羊園で12年間勤務してきました。ジョイントではグループホームや短期入所を主に担当させて頂き、一羊園は入所施設である為、通所施設での勤務は初めてとなります。未経験の分野を経験できる嬉しさと、「早く色々覚えなければ」という緊張感の中で毎日を過ごしています。みなさま、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い致します。

まずは、すずかけ第2作業所が培ってきた「働く」ことへの支援をしっかりと学び、受け継いでいきたいと思っております。そしてそれと同時に、「豊かな暮らしとは何だろうか？」という視点も大切にしていきたい

です。自分で選ぶこと、伝えること、楽しむこと、達成感を得られること、体を動かすこと、そして時には休むこと、暮らしの充実には様々な要素が必要です。そんな様々な要素に着眼点を置きながら、事業所内で完結せずにご家族や他機関とのつながりの中で支援を進めていく、そんな事業所であれるよう職員間で協力していきたいと思っております。



すずかけ第2作業所
管理者 玉津 大揮

今年度より武庫川すずかけ作業所主任に任命されました田中省二と申します。

入社して12年ほど経ちます。これほどの期間、法人にお世話になるとは考えていませんでしたが、利用者さんとの仕事やレクリエーション等の活動、事業所内での立場の変化、また、自分自身の生活環境の変化等様々な経験をさせて頂きました。これらの経験を踏まえ、それぞれの場所・立場で、自分が何に貢献できるのかを考えていけたらと思っています。

まだまだ力不足ではありますが、上記に加え本人中心を意識し様々な課題に取り組んでいきたいと考えています。



武庫川すずかけ作業所
主任 田中 省二

私は2016年に一羊会に入社、すずかけ第2作業所に配属され、8年目となります。8年という月日を振り返ると、毎日利用者さんと冗談を言い合ったり、一緒に楽しく仕事をさせて頂いており、あっという間に8年の月日が経っていたなと感じています。

有難いことに主任の話をいただき、今の自分は未熟な部分が多く、務まるか不安な事が多いですが、利用者さんが作業所に通所する事が楽しいと思えるような作業所になるよう頑張りたいと思います。また、職員も楽しく働けるような環境を作れるように頑張りたいと思います。



すずかけ第2作業所
主任 井上 舞



基本理念

「一羊会は誰のためにあるのか」をいつも考え、「しょうがい」のある人たちの願いやおもいを大切にします。

また、ひとりひとりがその人らしく社会の中で生きていくことができるための取り組みを進めます。

1. 住み慣れた地域の中であたりまえに働き、活動し、いきいきと暮らせることをめざします。
2. ひとりの人間として大切にされ、自分で決めることが尊重されるような支援をめざします。
3. 地域の方と協力し、みんなが安心して暮らせる地域づくりをめざします。

基本方針

- I. ひとりひとりに合わせた意思表出や自己選択ができる環境を整えていくことで、さらなる社会参加の実現など、個々の生活が充足することをめざします。
- II. 適切な支援が行える人材を確保・養成し、支援の質の向上を図り、法人全体のサービスの充実を目指します。
- III. 地域とのつながりを大切にし、地域のニーズに応えることのできる支援体制の整備を図ります。
- IV. 新しい時代に対応した組織運営体制を確立し、財務規律のさらなる強化を図り、公正で安定した経営を目指します。
- V. 医療機関等他の社会資源との連携を密にし、高齢化問題に対応できる支援体制を目指します。
- VI. 自然災害や感染症などに備えたリスクマネジメントや個人情報などのコンプライアンスに努めていきます。

1. 組織管理

今後に向けた組織強化、体制の安定に向け、以下取り組んでいきます。

①管理職育成

将来を担う職員について、研修やOJTにより、経営やコンプライアンス理解、人材マネジメント能力等の事業運営力、責任感、管理意識を高め、次代の管理職としての育成に取り組みます。

②組織力の強化

権限の明確化や権限委譲、業務整理により役職者の負担軽減・兼務の解消に取組み、適切な統制範囲を目指していくとともに、指示系統やガバナンスの明確化も進め、組織強化に取り組みます。

2. 財務管理

この数年、利用者の逝去や状態変化等に伴う利用率低下などにより、大きく収入が減少。更に安全性の確保等のための人員増や派遣職員に頼らざるを得ない状況による人件費の増加、採算を取ることが難しい事業の収支が更に悪くなっている事、借入金の返済が必要である事、などから収支が益々厳しくなっています。今後も安定した法人運営が継続できるように、下記取り組んでいきます。

①収支改善

空き定員の充足、新規利用者の獲得、利用率向上による収入の安定化を目指すとともに、収支に見合った適切な人件費支出・人員配置となるよう検討していきます。また採算を取ることが難しい事業の支え方や整理も考慮しながら、収支バランスを考えていきます。

②財務分析

定期的に経営会議を実施し、各拠点や法人全体の経営状況を把握・分析するとともに、具体的な収支目標、改善案、長期的な積立金計画等を検討していきます。

③規律強化・管理力向上

本部から各事業所への定期的な巡回、経営会議からの指示等により、各管理者の会計把握力の向上や会計コントロールを進めていきます。

公認会計士等外部の専門家も継続して活用し、指摘・指導を受けた事項に対する改善を進め、引続き財務規律強化に取り組んでいきます。

3. 人材マネジメント

①人材確保

法人ホームページやSNS、人材採用サイト等を活用し、一羊会の事業内容や魅力を発信することで採用につなげます。また、採用活動の内容や仕組みそのもの見直しを行い、多様な方法で人材の確保を行います。

また、福祉士実習等の機会を通して、近隣の大学や専門学校とのつながりを築くことで、人材確保の機会を増やしていきます。

②人材育成と定着

既存の研修システムや法人テキスト、オンライン研修などを活用することで職員の知識や技術の習得の機会を増やしていきます。また、職員自身が目標を持って成長していくことができるようにキャリアパスの見直しを行うと共に、職員のさらなる成長につながる機会としての人事異動を進めていきます。

IT環境を導入することでの業務効率化などを行い、職員が利用者支援にかかる時間を大切にしつつ、年間公休数を増やすことで長く安心して働ける職場環境作りを進めていきます。

③専門性の向上

それぞれの事業所の役割に応じて、医師や看護師、

理学療法士や作業療法士、公認心理士などの専門職の配置や連携体制を強化していくと共に、事業所間の連携も図ることで、法人全体での専門性の向上に努めていきます。

4. 事業展開

①機能の整理

法人内事業所の特色を整理し機能の分担を進めていきます。特に成人通所事業所においては、利用者の加齢に伴ってニーズの混在が大きくなっています。若年層からも利用しやすい特色ある事業所を目指します。整理を進める中で、利用者の状態に応じた事業所利用につながる法人内のシステム作りを進めます。

障害者支援施設においては、地域生活移行支援も大きな役割として捉え、地域生活へ支援を繋ぐ通過施設という役割を改めて大切にすると共に、これまでの取り組みで見えてきた課題を踏まえ、引き続き「利用者が安心して過ごせる場」という視点も大切にして進めていきます。また、常時医療が必要となった利用者について、状態に合わせて高齢者施設等との連携をとり、スムーズな移行も含めた支援を行います。

②専門職の配置

医療職の配置を進めて、利用者個々の状態像に応じたサービスを看護師との連携のもと提供し機能維持に努めていきます。

③生活施設の住環境整備

高齢化による身体機能の低下などに対応できる居住場面として、元浜ホームの開設を行います。当初は、現在の居住場面での生活が困難になっている利用者の方々から始め、職員体制の充足を進めながら、今後の状態変化が予想される利用者についても随時対応できるように取り組んでいきます。

また、元浜ホーム以外の居住場面である一羊園や複数のグループホームにおいても、利用者個々に配慮した住環境の整備に努めていきます。



5. 利用者支援サービス

①就労支援

利用者の状態像に応じた各事業所の利用を基に、事業所間での作業量の調整を進めます。そのうえで、働くことを希望する利用者には一定以上の工賃水準を維持できるよう継続して取り組みます。

高い工賃を目指す事業所の利用者確保について、アイビーや相談事業等の関係機関と連絡を取りながら募集を行います。

また、行政への要望については、現状を伝えたいうえで利用者のしょうがいの程度・特性に合わせた優先発注業務の発注・調整の要望を行います。

②日中活動支援

利用者個々のニーズを把握し、必要な支援を提供しています。特に、ここ数年で利用者の加齢による状態変化が顕著に表れており、成人事業所においてはニーズの混在が目立っています。若年や壮年の利用者にとっても魅力ある活動を提供できるように、日中活動の見直しを進めていきます。

障害者支援施設においては、利用者ニーズに合わせた日中活動のさらなる充実を法人内の通所事業所と連携して行える体制づくりを進めます。

③意思決定支援

児童期・成人期の意思決定については、利用者が自らの思いを表出できるコミュニケーション支援を高めるために、PECSなどの技法を学ぶ機会を持ちます。

④支援専門性の向上

今後も質の高いサービスを提供することは法人の責務であり、支援者一人一人のスキルアップを行う必要があります。そのために、スーパーバイザーによる専門性の高い支援のコンサルテーションの機会をつくり、現場での実践力を高めます。また、支援の質を高めるためにオンライン研修や内外の研修を積極的に活用して、支援者の学びの場を作ります。

⑤権利擁護・虐待防止

利用者本人にとってより良い支援を提供することで、自ずと権利擁護の取り組みがなされると考え、職員が意識を高められるような取り組みを実施します。具体的には、利用者主体であること、利用者の権利を保障すること、利用者が権利を行使することを支援することなどに職員が目を向けていくことが大切で、その意識を高める啓発活動を検討していきます。

行動規範評価は、職員自身が普段の支援を振り替える機会として継続して行い、各事業所で話し合い、強化月間を実施します。

虐待防止委員会は、年3回以上実施します。年間計画が適切に執行されているかを確認するとともに、行動規範評価結果などを基に権利擁護に関する取り組みについて議論します。

⑥危機管理

2024年度から策定が義務化されるBCP（防災・感染症）について、内容が現状に即しているかを見直し改定していきます。また、同じく義務化される「感染症・食中毒の予防・まん延防止措置」についても対応を進めていきます。

児童分野においては、「自動車を運行する場合の所在確認」「安全装置の設置」「安全計画」など2023年度法改正により義務付けられた内容について対応を進めていきます。

以下については各事業所が主体的に進めていきます。

- ・事故報告であがってきたものの再発防止策
- ・車両事故を減少させるための取り組み
- ・地震・津波避難訓練等防災への取り組み

⑦アート活動の推進

2018年に障害者文化芸術推進法が施行され、同法7条に基づく「障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画」も第2期（2023～2027年度）を迎えます。

- ・障害者による文化芸術活動の推進は、文化芸術活動への参加や創造における物理的・心理的障壁を取り除き、誰もが多様な選択肢を持ち得る社会を構築する
 - ・文化芸術活動全般の推進や向上に貢献し、我が国に新しい価値の提案をもたらす
 - ・共生社会の実現に寄与する。
- などの意義があります。

あとりえすかけは以下の活動を通じて、障害者による文化芸術活動の推進に貢献していきます。

- ・「すずかけ絵画クラブ」は、月に2回、あとりえにて楽しみながら制作活動を実施する場を提供します。
- ・あとりえ活動では、夏季(雑貨展)・冬季(展覧会)と2回自主企画展を開催します。利用者それぞれのカリキュラムにおいて、表現活動を通じて創作したものを販売または、展示します。純粋に制作することを楽しむ場としての活動を提供するとともに、雑貨展への出展などを通じて、創作物自体の魅力を発信していきます。

に関する提案を行い、支援の質の向上を図ります。そのために必要なことを検討できるチームを構成し、本人・家族・支援に関わる各機関などから、地域全体のニーズを把握し、それらに応じた研修会などを企画することで、支援のニーズがある人がより暮らしやすい地域になるように地域福祉の向上に寄与します。

⑧広報活動

ホームページや、インスタグラム、フェイスブックなどのSNSを活用して、それぞれの事業所の普段の活動風景を紹介することで、どのような仕事や余暇活動を行っているかをイメージできるような発信をし、地域の方々など対外的な広報活動を行います。また、法人職員に対しても同様の発信をすることで、一体感を持った利用者支援ができるようにします。

⑨実践発表会の開催

2023年度も、法人の活動内容を知って頂くため、実施に向けた準備を進めていきます。

新型コロナへの対応も変わっていく中、オンライン・対面のそれぞれ良い部分を取り入れ、広く参加しやすい形を考えていきます。

⑩地域イベント

地域イベントは、コロナ禍以前の頻度に徐々に戻りつつあります。参加方法は引き続き考慮しながら、利用者の参加も含め、障害のある人たちへの理解をすすめる啓発イベント等の参加や出店を行います。

また、各事業所が主催する夏祭り等のイベントについても同様に開催方法等を検討し、地域との繋がりを目的に行っていきます。

⑪地域貢献

西宮市社会福祉法人連絡会（ほっとかへんねっと西宮）や西宮市地域自立支援協議会などの活動に参画し、地域の中で必要なネットワークの構築を進めていきます。ネットワークを活用し、地域課題の解決に取り組むことで、地域福祉の推進に寄与していけるよう取り組みます。

また、大学や専門学校からの依頼を受けて、社会福祉士資格等を取得する為の実習生の受け入れを行うことで、福祉分野に携わる人材の育成に貢献していきます。

6. 地域連携・地域貢献

①障害児等療育支援事業

この事業は個別給付ではない為、支給決定の有無に関わらず必要と思われる方やその家族、事業所に対して支援を行うことができます。また、障害児通所支援のサービスなどの利用の有無にも関係なく利用できるサービスです。その特徴を生かし、西宮をはじめ、近隣地域の本人や家族から療育に関する相談受付（外来）、家庭や保育所・幼稚園・学校や施設などへ訪問し、本人への対応方法や支援の工夫、環境整備、連携



2023年度 法人単位資金収支予算

(自) 2023年4月1日 (至) 2024年3月31日

(単位:円)

勘定科目		2023年度予算額	2022年度予算額	増減額	備考
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	120,719,700	128,043,200	- 7,323,500	
	障害福祉サービス等事業収入	1,268,272,670	1,267,487,833	784,837	
	経常経費寄附金収入	2,725,000	7,889,000	- 5,164,000	
	受取利息配当金収入	12,283	12,304	- 21	
	その他の収入	10,252,200	11,207,909	- 955,709	
	事業活動収入計 (1)	1,401,981,853	1,414,640,246	- 12,658,393	
支出					
人件費支出	973,521,600	991,372,439	- 17,850,839		
事業費支出	159,714,109	154,486,172	5,227,937		
事務費支出	151,131,698	151,229,077	- 97,379		
就労支援事業支出	118,274,270	126,873,274	- 8,599,004		
支払利息支出	495,620	520,275	- 24,655		
その他の支出	6,724,000	6,484,428	239,572		
事業活動支出計 (2)	1,409,861,297	1,430,965,665	- 21,104,368		
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	- 7,879,444	- 16,325,419	8,445,975		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	0	3,210,000	- 3,210,000	
	施設整備等寄附金収入	0	500,000	- 500,000	
	固定資産売却収入	70,000,000	724,120	69,275,880	
	施設整備等収入計 (4)	70,000,000	4,434,120	65,565,880	
支出					
設備資金借入金元金償還支出	6,072,000	6,072,000	0		
固定資産取得支出	9,905,000	26,437,223	- 16,532,223		
ファイナンスリース債務の返済支出	3,549,952	3,449,952	100,000		
施設整備等支出計 (5)	19,526,952	35,959,175	- 16,432,223		
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	50,473,048	- 31,525,055	81,998,103		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	9,500,000	48,220,000	- 38,720,000	
	その他の活動による収入	4,682,000	7,718,494	- 3,036,494	
	その他の活動収入計 (7)	14,182,000	55,938,494	- 41,756,494	
	支出				
積立資産支出	11,885,000	12,290,000	- 405,000		
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計 (8)	11,885,000	12,290,000	- 405,000		
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	2,297,000	43,648,494	- 41,351,494		
予備費支出 (10)	1,000,000	1,000,000	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	43,890,604	- 5,201,980	49,092,584		
前期末支払資金残高 (12)	277,725,986	282,927,966	- 5,201,980		
当期末支払資金残高 (11) + (12)	321,616,590	277,725,986	43,890,604		



一羊園

公益財団法人 神戸やまぶき財団様より、業務用洗濯機購入のための助成金を頂きました。利用者の衣類や寝具の洗濯に活用させて頂きます。ありがとうございました。



公益財団法人 神戸やまぶき財団 様

すすかけ第2作業所

公益財団法人 神戸やまぶき財団様より、トイレ改修工事の為に助成金を頂き一部和式で残っていたトイレを洋式にし、また洋式トイレ全てにウォシュレット機能を付けさせて頂きました。今回の改修工事を利用者への身体的負担が減り、環境改善にもつながりました。ありがとうございました。



各事業所紹介

むこすず食堂より

武庫川すすかけ作業所のお昼の献立には、月に一度、日本全国のご当地グルメが登場します。4月5日に登場したのは、鹿児島県の特に奄美大島や徳之島などで家庭料理として食べられている『油そうめん』でした。肉や野菜と一緒にそうめんを炒めるのは沖縄の『ソーメンチャンプルー』と似ていますが、そこに汁を加えてのど越しをよくしているのがこの『油そうめん』の特徴だそうです。みなさん美味しそうに食べていました。

過去の献立には、石川県の『治部煮』や神奈川県『サンマーメン』、愛知県の『かしのひきずり』など、名前を聞いただけで、どんな料理なのかとワクワクするメニューが登場しています。こういったご当地グルメの他には、利用者さんからのリクエストメニューや、台湾のルーロー飯、シチリア風カポナータなど、世界各国の料理が登場することもあり、バリエーションが豊富です。工夫をこらして献立を考え、料理を提供してくれている栄養士さんや、調理員さん達の心意気が伝わってきます。



新シーズンはじまる

上甲子園すすかけ作業所が西宮市から委託されている鳴尾浜臨海公園の除草作業。その新しいクールが4月から始まっています。この日は、緑地に落ちた大量の落ち葉を集めていました。落ち葉でパンパンになった袋を運ぶときには誰かと協力し合い、皆で手分けしてダンプに積み入れていきます。ダンプの荷台はあっという間に落ち葉で埋め尽くされていました。現場では、この春から入職した新任職員さんも加わって、作業中も休憩時間も終始和やかなムードでした。



グルグルと丸める



蚊取り線香の様な形状に利用者さんが丸めているのは緩衝材です。すすかけ第2作業所が企業から委託されている数ある内職作業の内のひとつで、手先の器用さと集中力が求められる難しい作業です。皆さん、集中力を高めて職人の様な顔つきで作業をされていて、声をかけたらまずそうな雰囲気。こちらも思わず息をひそめながらシャッターを切っていました。

法人・事業所御寄付の報告(敬称略・順不同)

2022年11月1日~2023年3月31日

*法人

中田智恵海(2件) 三浦昇(3件) 松枝千尋(2件) 香櫨園コミュニティ協議会 松枝よし子 匿名 10件

*一羊園

一羊園家族会 井上和巳 河津睦子 黒田昌子 近藤直哉 藤田隆治 6件

*すずかけ作業所

すずかけ作業所保護者会 一般財団法人高友福祉積善会 藪亀まゆみ 3件

*すずかけ労働センター

南野道明 すずかけ労働センター保護者会 2件

*すずかけ第2作業所

匿名 1件

*武庫川すずかけ作業所

平野弘子(6件) 山本弘子 公益財団法人鳴尾会 塩口正之(2件) 豆柄和利

武庫川すずかけ作業所保護者会(2件) 匿名(2件) 15件

*ジョイント

藪亀まゆみ 匿名 2件

*上甲子園すずかけ作業所

上甲子園すずかけ作業所保護者会 1件



2022年度一羊会後援会会費(敬称略・順不同)

(2022年11月1日~2023年3月31日までのご入金分を掲載)

*個人の部

岩井久美子 岡村英幸 河合万貴子 河津睦子 黒田輝子 田島栄文 永峰千鶴 南野道明 12件
長谷川幸 光武眞里 八木春作 横山正代

2023年度一羊会後援会会費(敬称略・順不同)

(2022年11月1日~2023年3月31日までのご入金分を掲載)

*法人・団体の部

(一財)高友福祉積善会 甲南防災設備(株) 2件

*個人の部

藤田隆治 森田 順 2件

2022年度一羊会後援会御寄付(敬称略・順不同)

(2022年11月1日~2023年3月31日のご入金分を掲載)

*法人・団体の部

(学)神戸女学院 チャプレン室 (学)名古屋学院 (宗)日本基督教団夙川東教会さくら会 関西学院教会婦人会
関西学院宗教活動委員会 関西学院中学部生徒一同 神戸教育短期大学宗教部 トータルマナー(株)
西宮浜産業地協議会 日本キリスト教団西宮教会 日本キリスト教団西宮教会日曜学校
日本キリスト教団西宮教会婦人会 日本基督教団関西学院教会 法心寺 14件

*個人の部

井上尚子 岩井久美子 岩本健熙 大目修平 岡田まり子 河津睦子 木村清一 黒田輝子 15件
高谷知子 田中幸二 八島満紀子 山口 苑 山本圭吾 横山 潤・正代 横山正代

2023年度一羊会後援会御寄付(敬称略・順不同)

(2022年11月1日~2023年3月31日のご入金分を掲載)

*個人の部

小久保京子 1件

【口座名義】一羊会後援会 【銀行】三井住友銀行 西宮支店 普通 3007061 【郵便振替口座】01190-8-66322

*受領証については、払込取扱票の振替払込請求書兼受領書をもって後援会の受領証とさせていただきます。

別途受領証が必要な場合はお知らせください。